

「元素の王者が歴史を動かす」講演会 報告

12月14日(火)、理数研究活動の一環として、サイエンスライターの佐藤健太郎様をお招きして講演会を行いました。「元素の王者が歴史を動かす」と題し、炭素という元素がいかに我々の生活と繋がり、また化学と歴史との繋がりを中心にお話をしていただきました。でんぷんやビタミンC、またワクチンの話などを通じて、化学と歴史には深いつながりがあることを学びました。本校が設定した席数を上回るほどの参加数で、生徒が熱心にメモを取る姿が印象的でした。

今後、単一の教科だけではなくほかの教科と連動した教科横断型の学習が求められます。今回の講演会は教科横断型の学習の第一歩となりました。

